

プレ CSだより (仮称)

花小 CS ビジョン:「もっと地域を好きになる！」
保護者と地域と学校で、子どもを育てるー

コミュニティ・スクール
第8号

R4 学校運営協議会日程
第1回—5月12日(木)
第2回—7月14日(木)
第3回—10月22日(土)
第4回—11月26日(土)
第5回—2月4日(土)
第6回 3月2日(木)

令和5年3月10日
東京都型学校運営協議会
会長 中條 浩美
小平市立花小金井小学校
校長 高橋 良友

第6回学校運営協議会（概要）

<会長挨拶（中條）>

今年度最後になります。これからどんなことをやっていくのかというスタートの年が4月から始まります。それに向けて、皆さんとともにいろんなことを話し合っ、もっと楽しくしていきたいと思っています。今日もよろしくお願いいたします。

<オブザーバー（校長）より>

3月に入り、卒業に向け、6年生を送る会や6年生のスライド上映会など、動き出しています。今年度から、教員の人事異動の発表が3月22日にあります。23日の修了式の後に、児童に向けて、異動する教員からお別れの挨拶をさせていただきます。トルコ・シリア地震への募金活動を6年生の代表が行いました。集まったお金は日本赤十字社に直接届けます。世界で何が起きているのか、人のために何ができるのかということを、子供たちが具体的な行動を起こす一つとして募金があると思い、取り組みました。児童や保護者の方の関心も高く、やってよかったと思っています。以上報告です。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

<協議>

- ・プロジェクトについて
 - 「健全育成・交通安全対策」と「学校支援・防災安全対策」で実施する
- ・生理用品の設置を実現できないかの提案と検討
 - 補充のシステム、購入の仕組み、社会福祉協議会からの提供、ボランティアの仕組み、学校との連携…等、令和5年度も継続して検討する
- ・植木鉢をエコなものにできないかの提案と検討
 - SDG'sの取組としての実施、園芸ボランティアとの連携、学校との連携…等、令和5年度も継続して検討する
- ・令和5年度の学校経営方針について確認
- ・50周年について
 - CSとして、祝賀会に関わる

<各委員から>

（森井）市内でもCSを実施している学校が多くなりました。花小CSを期待されるCSにしていきたいと思ひます。

（堀井）小中連携の視点を大事にしながら、花南中も花小と同じ令和5年度からCSをスタートします。一緒に作り上げていけたらいいなと思ひます。

- (松浦)「CS って何？」っと、ちょっと疑問がありましたが、いろいろな方々とお会いして、地域の力や様々な方面の力が身近にあったと確認できました。何か協力できたらと思います。
- (楠木) 以前からいろんな学校の CS に関わっていますが、CS を作ることが目的になって、その CS で何ができるかっていう討議がやっと始まったかなと思うところがあります。花小 CS は最初からそれを目指してスタートできるのがとてもいいかなと思います。
- (植松) CS とはなんぞや、と PC で散々色々調べました。CS を前進させていただきたいと思います。50 周年のお祝いをお手伝いしていきたいと思います。
- (東海) 先生って過酷なんだなと。先生は児童のことを気にかけてやってらっしゃるけれど、先生の方をもうちょっとフォローしていくような体制も必要なんじゃないという視点も加えて、地域全部で、学校を大事にしていきたいなと思います。
- (瓦井) この地域は、住んでいて、とてもいい環境だと思います。子どもがすくすく育ててもらっているかなと。地域の方や教職員の皆さんがお互いに情報交換が行き届いていて、保護者の方々のご協力があって、うまくいっているのではないかなと思いました。私の娘が小学校に通っていた頃と教育方針が随分変わっていますので、私も勉強が必要かなと思っております。
- (椎名) 東海さんと同じで、先生に余白が無いと、子どもたちに目が届かないので、先生たちの為に CS が動けたらいいなと思います。
- (田中) 私はボランティアのコーディネーターとして、お手伝いをさせていただきました。次年度も学校の先生方とやり取りして、保護者の会とも連携を取りながら、色々お手伝いをさせていただきます。地域の方の力も借りられたらと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。
- (白瀬) 私は CS をやっている学校から異動してきました。花小 CS がお手本になるように、私の今までの失敗やうまくいかなかったところをうまくできるように、頑張りたいと思います。
- (副校長) 皆様の御力でこの CS が本当に動き出します。いつもありがとうございます。よろしくお願いします。
- (校長) CS の準備に関わるのは初めてです。自分の教員経験の中で、CS の学校に勤務したこともありません。だから、今年 1 年間、本当に勉強になりました。地域の皆さんからいろんなご意見をいただいて、私たち教師の視点では気がつかないことをこの場で聞くことができ、大変参考になりました。令和 5 年度から本格始動しますので、引き続き、様々なご意見をいただければありがたいと思っています。
- (中條) 皆さんからいろいろな情報をいただいて、楽しいなと思っているところが私はあります。皆さんとお会いするこの時間が楽しみです。来年度もよろしくお願いいたします。

CS(コミュニティ・スクール)とは？

CS(コミュニティ・スクール)とは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校経営協議会とは、子どもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちの子ども達を守り、育てようとするための仕組みです。

CS の目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめる、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

※今年度は令和5年度のCSの指定に向けた検討期間ですので、東京都型学校運営協議を設置し、検討を行っています。令和5年度にCSがスタートしましたら、「学校経営協議会」として設置し、運営を行います。

令和4年度 東京都型学校運営協議会委員の皆様 ※敬称略

会 長	中條 浩美	(花小サポーターズ代表)
副会長	齋藤 貴彦	(小平市職員・樹医)
	天野 岳洋	(花小金井南公民館館長)
	植松美代子	(花小金井南三丁目自治会長)
	鍵山 智子	(地域教育コーディネーター)
	楠木美知子	(民生委員児童委員)
	瓦井千恵子	(民生委員児童委員)
	椎名 理沙	(保護者の会委員長)
	田中 京子	(地域教育コーディネーター)
	東海 祐子	(花小地区青少対会長)
	深川 真人	(花小金井小学校園芸ボランティア)
	堀井 賢治	(花小金井南中学校校長)
	松浦 竹美	(花小地区青少対副会長・小平市青少年委員)
	森井 良子	(元小平市教育委員会教育長職務代理者)
	大澤 宏史	(花小金井小学校副校長)